

強化板を用いた【こだわり】の

乱張り風ブロック舗装

耐久性へのこだわり

過去 大小のブロックを用いて 乱張り風に割付けたブロック舗装が しばしば試みられた。
この試みは 景観的には 十分期待にこたえるものであった。

しかし 残念ながら これらの多くは ガタツキが起き易いという 問題点が指摘された。
大小ブロック使用による 接地圧の相違が その原因と考えられた。

こだわりの乱張り風ブロック舗装は 強化板を用いることでガタツキ問題を解決し
安心して景観設計に取り入れられるようにしたのである。

CONTENTS

1. 乱張り風ブロック舗装の提案
 - こだわりの乱張り風ブロック舗装 Ranbari-pave
2. 舗装構造（設計図書）
3. ブロックの形状寸法
4. 目地キープの検証&施工歩掛
5. こだわりの端部仕上げ
6. 色彩デザイン



2017. 7

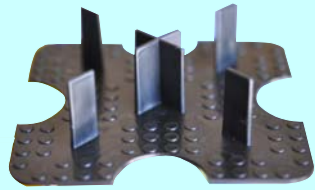
PAVTON

こだわりの乱張り

大小ブロック面積比率 6:1 ブロック種類5種 強化板使用



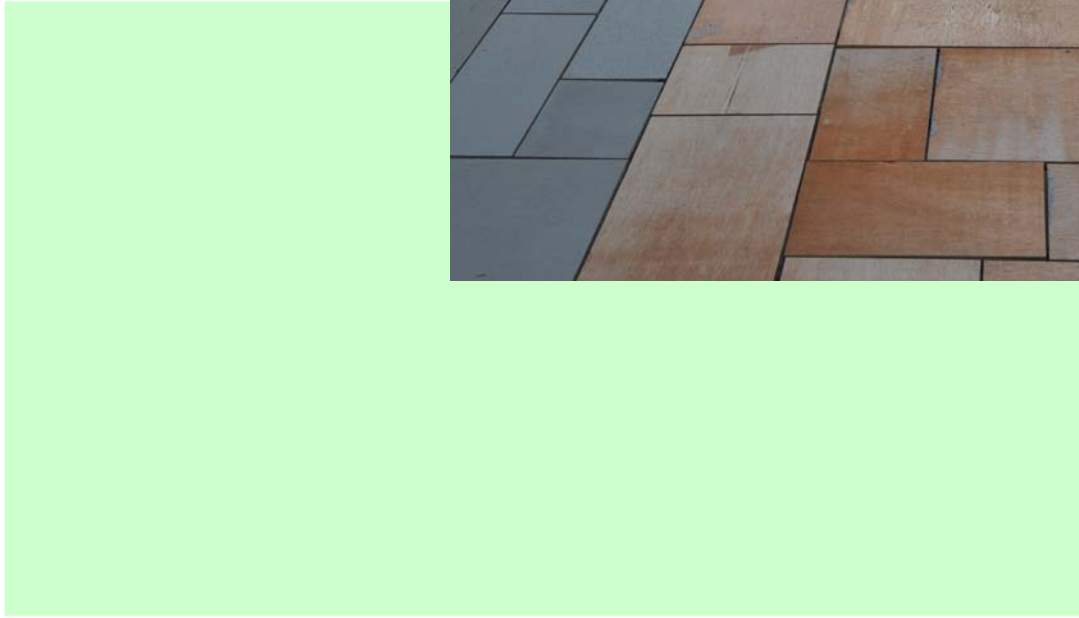
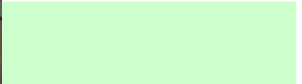
ranbari pave



LK20/LK20N



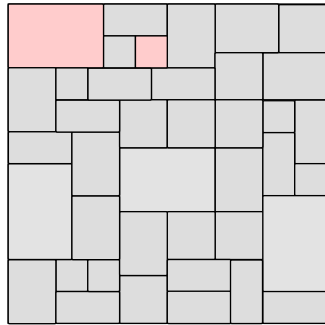
100/100 100/200 150/150 150/200 200/300



こだわり の乱張り風ブロック舗装 Ranbari-Pave

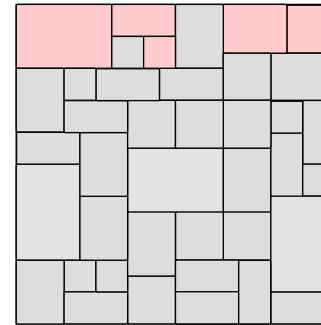
● こだわり1 大きさ比率6

組合せブロックにおいて、一番大きいブロックと一番小さいブロックの面積比率を、最も乱張りの味がでる「大きさ比率6」にこだわりました。



● こだわり2 5種類の組合せ

組合せブロックの種類を奇数にこだわり、3、5、7種類の中から最も乱張りの味を醸し出す「5種類の組合せ」にこだわりました。



200/300/60・80

150/200/60・80

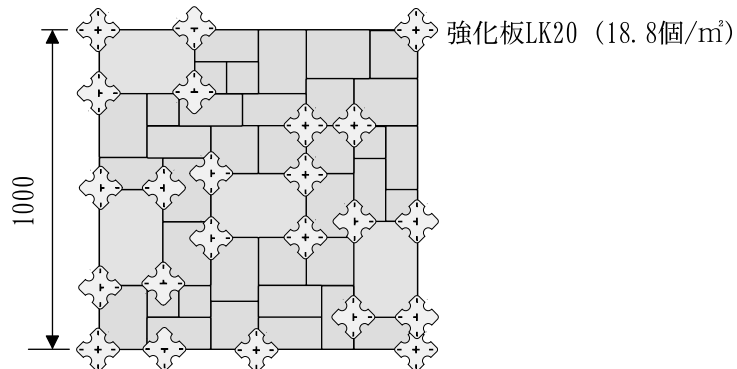
150/150/60・80

100/200/60・80

100/100/60・80

● こだわり3 強化板の挿入

大小ブロック混合敷設において、最も大切なことは舗装面のガタツキの防止である。この種の舗装は、過去の事例からガタツキ発生リスクは大きい。なぜならブロックの接地圧が異なるからである。ガタツキを抑制するために「強化板の挿入」にこだわりました。



● こだわり4 施工性 基本ユニット敷設方式を採用

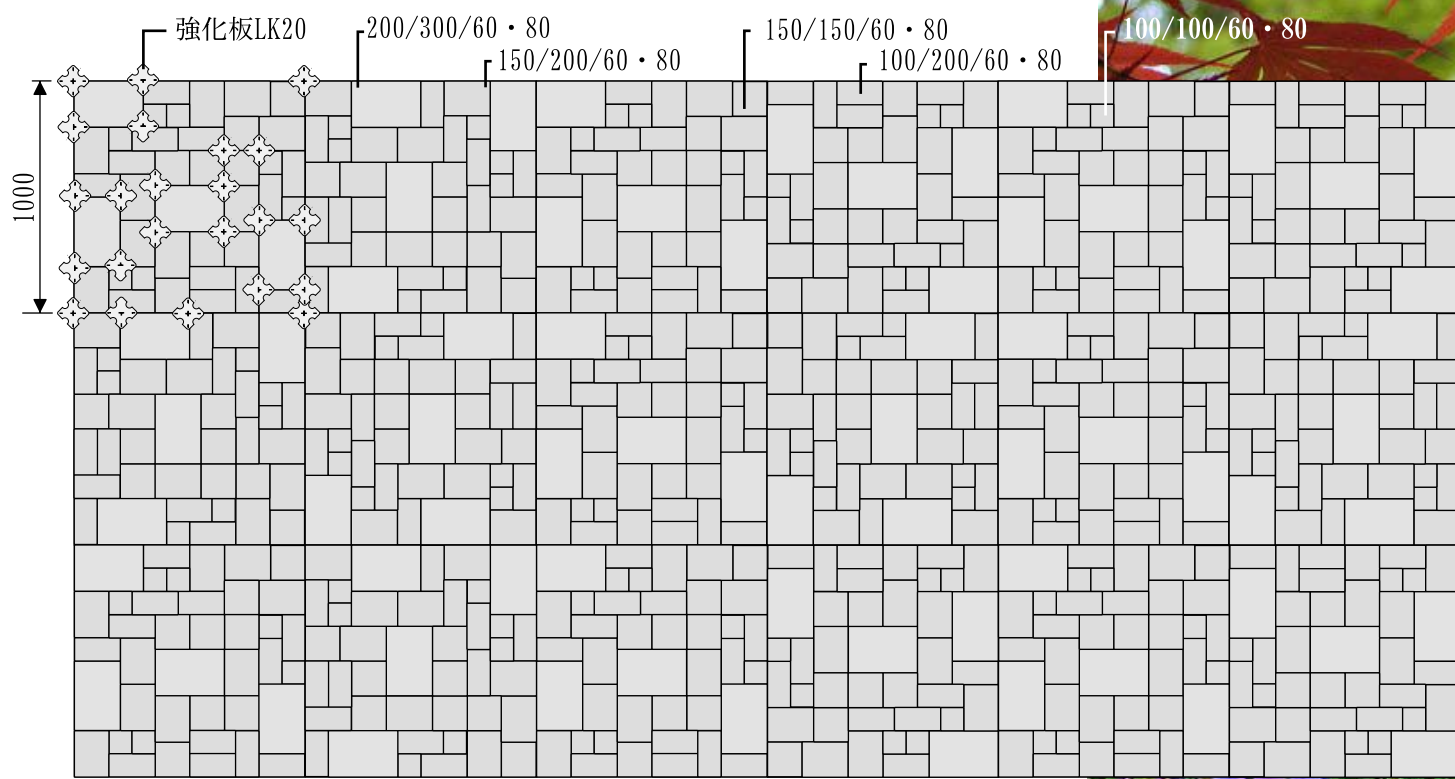
混合敷設の作業性を向上させるために、1㎡に割り付けた基本ユニットを繰り返して施工する「基本ユニット敷設方式」にこだわりました。

積算数量

ブロック	300/200/60・80	4.0枚/m ²
	150/200/60・80	9.0枚/m ²
	100/200/60・80	12.0枚/m ²
	150/150/60・80	8.0枚/m ²
	100/100/60・80	7.0枚/m ²

強化板 LK20 18.8個/m²

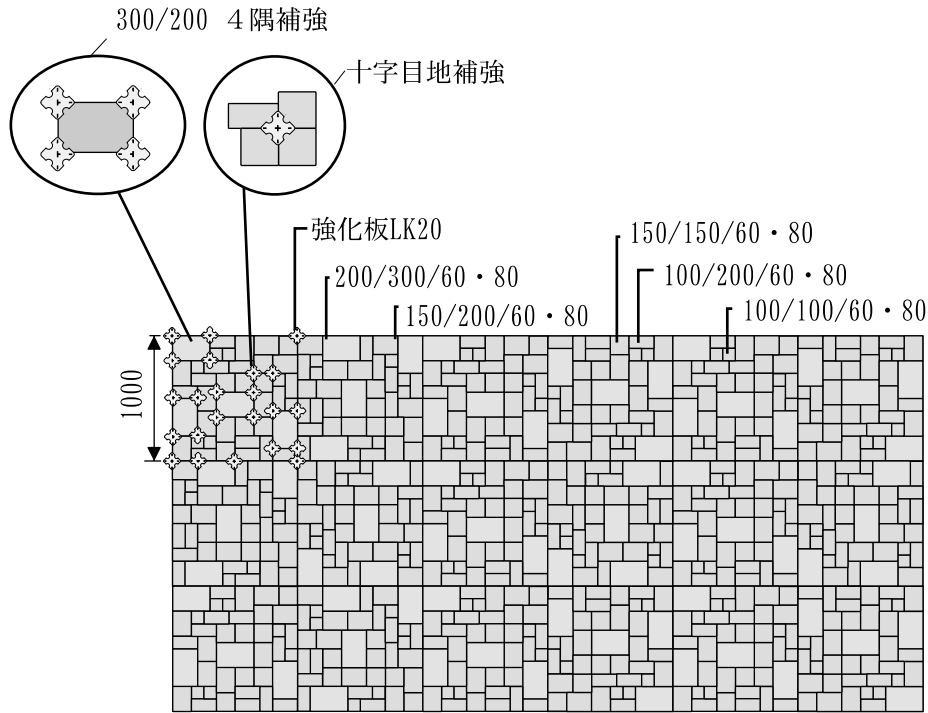
(注 この種のブロック舗装では、強化板の使用量が15.0~25.0個/m²でその効果が確認されている。)



注 より詳しい、平面図、舗装断面図、積算数量は、別紙 設計図書番号 RN-3020/1520/1020/1515/1010 参照。davton.jpで検索、設計図書を見る。

こだわりの乱張り風ブロック舗装 **Ranbari-pave** 設計図書番号 RN-3020/1520/1020/1515/1010 歩道・車道 普通品 3020/1520/1020/1515/10/10

平面図



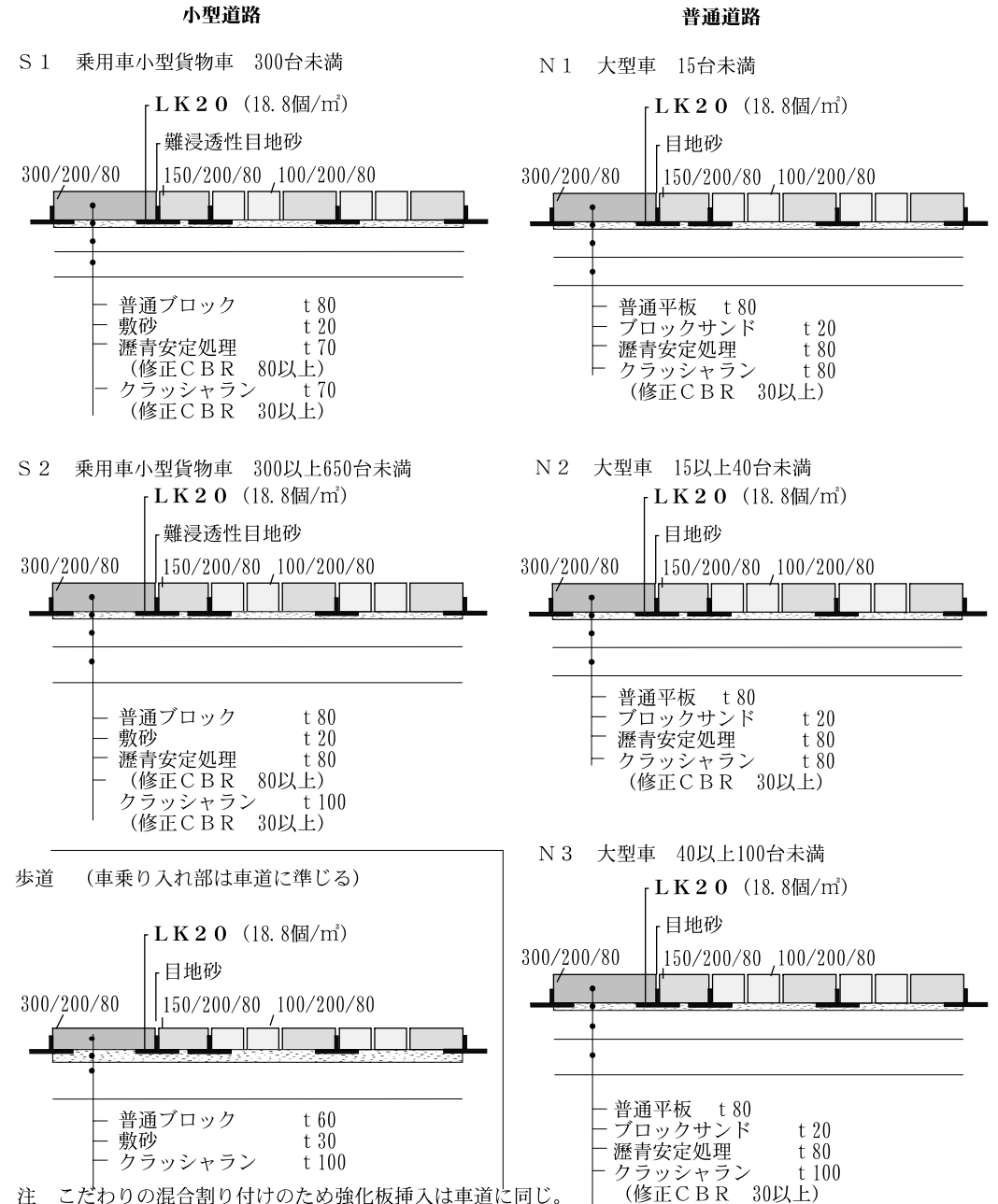
ズレ防止／大小ブロック混合割付け舗装必須

- 300/200ブロック：4隅強化板補強によるポンピング破損の抑制と周辺ブロックのズレ防止。
- 十字目地部：強化板にて補強しブロックのズレ防止。

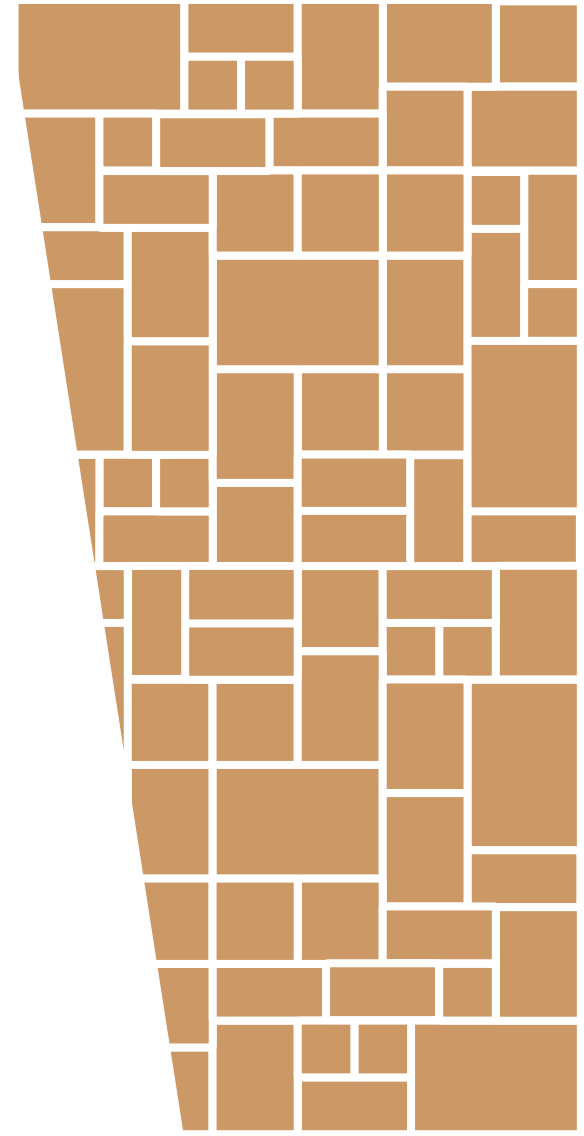
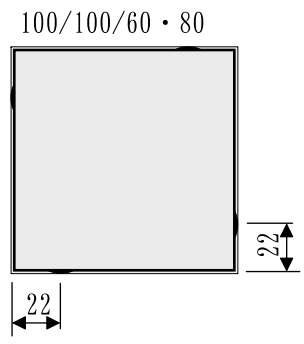
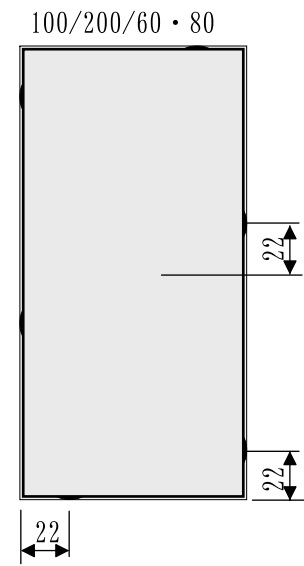
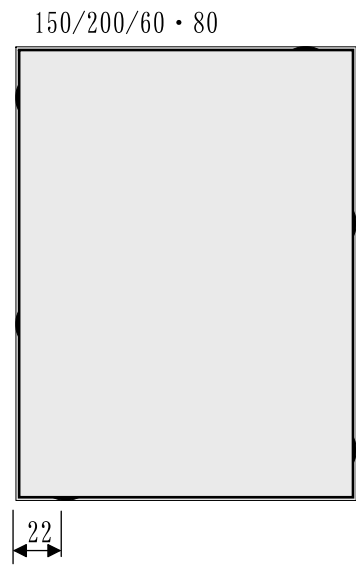
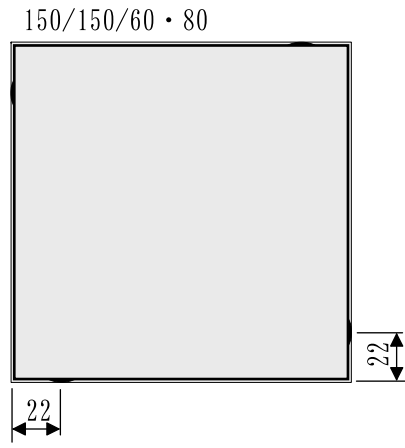
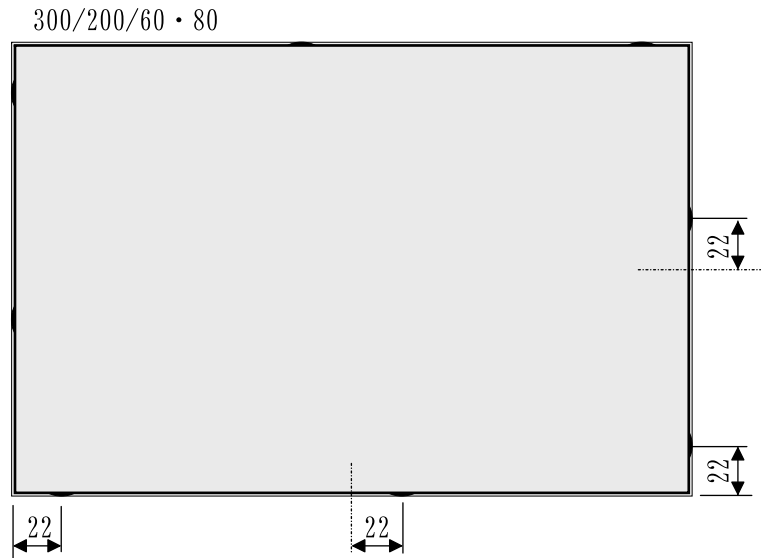
積算数量	ブロック	300/200/60・80	4.0枚/m ²
	150/200/60・80	9.0枚/m ²	
	100/200/60・80	12.0枚/m ²	
	150/150/60・80	8.0枚/m ²	
	100/100/60・80	7.0枚/m ²	

強化板 LK20 18.8個/m²
 (注 この種のブロック舗装では、強化板の使用量が15.0～25.0個/m²でその効果が確認されている。)

舗装断面図 (車道) (設計CBR 3%以上)



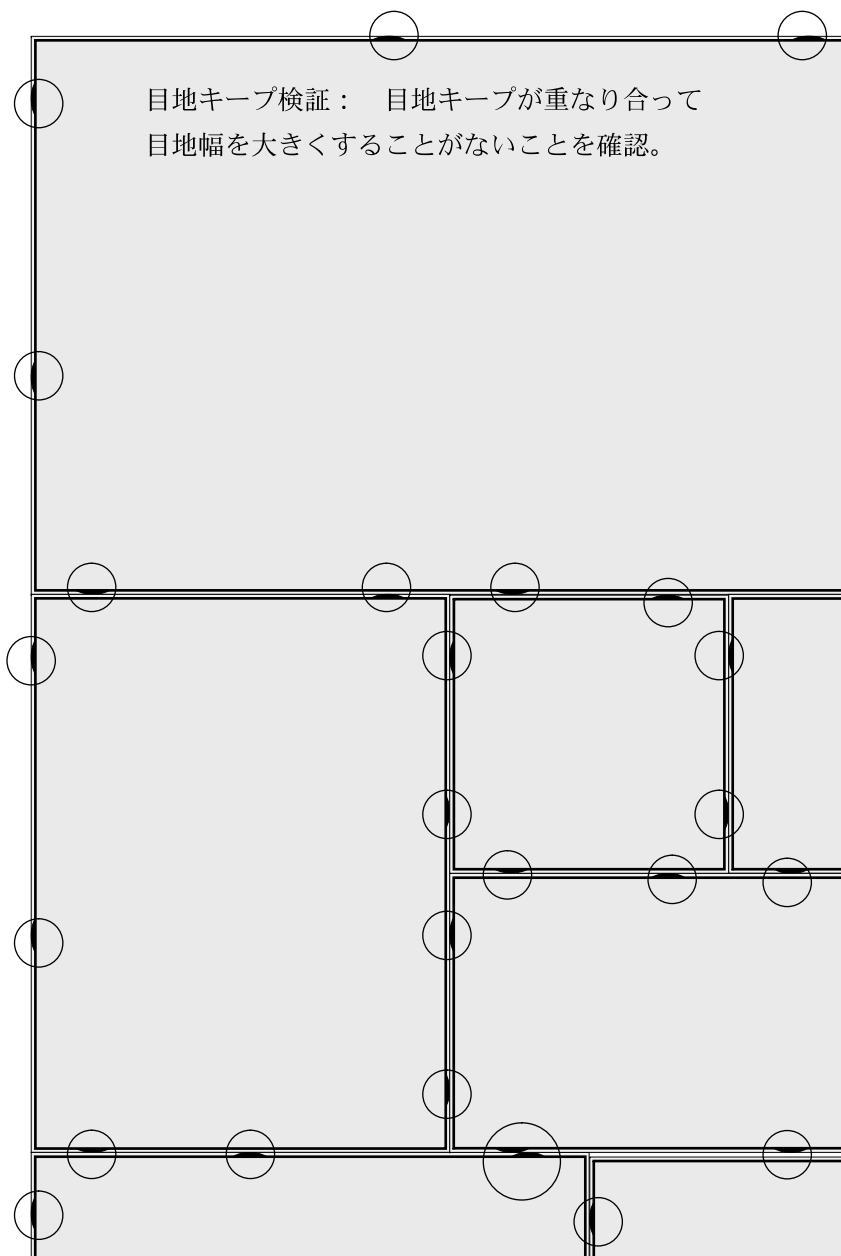
ブロック形状寸法



for Ishidatami-Pave

for Ranbari-Pave

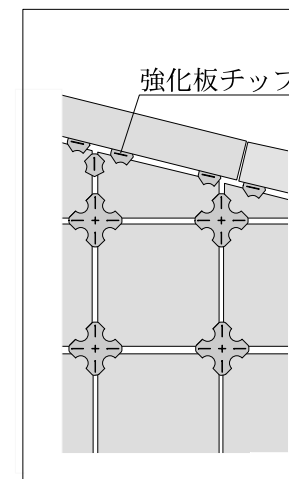
目地キープ検証



こだわりの端部仕上げ

職人の皆さまへのお願い

- **カットブロックの目地幅の確保**
- カットブロックには、目地キープが付いていないため、すりつけ部での目地幅に乱れが生じます。現場で加工した強化板チップを挿入して一定の目地幅を確保し綺麗に仕上げてください。
- **カットブロックの沈下防止**
- カットブロックは、沈下してガタツキの基となります。沈下によるガタツキを防止するために、要所要所に現場で加工した強化板チップを挿入してください。

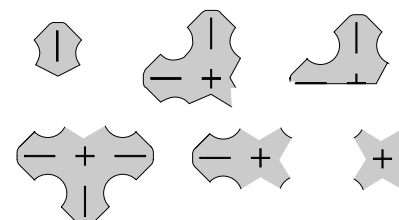


○ 強化板チップの準備

- 剪定鋏工具の準備
強化板加工用工具を準備して下さい。
工具は、坂源製をお勧めします。
ホームセンター価格2~3,000円。
- 強化板チップの箱詰め
強化板を現場で加工した各種強化板チップを予め箱詰めしておきます。
余った、チップは次の現場で使用します。工具も箱に入れておきます。



坂源 ハンドクリエーション 古流タイプ F-170

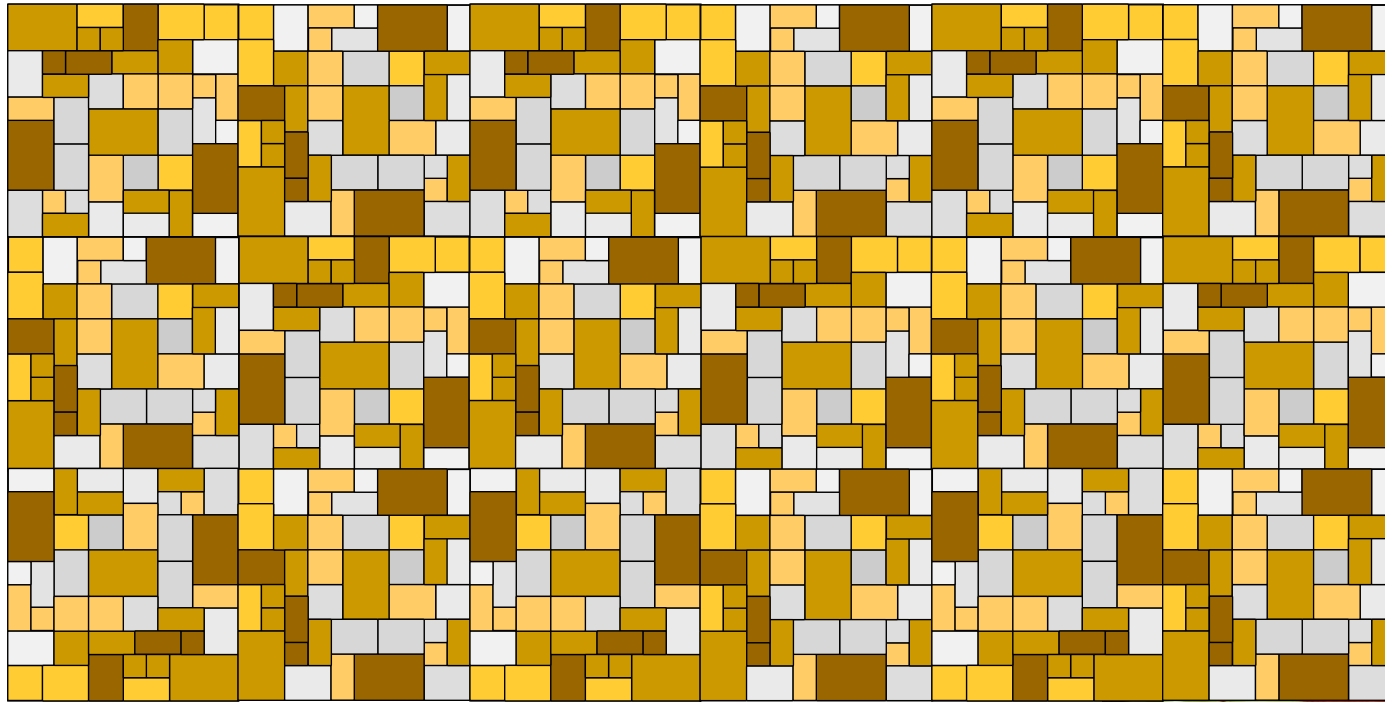


各種強化板チップ

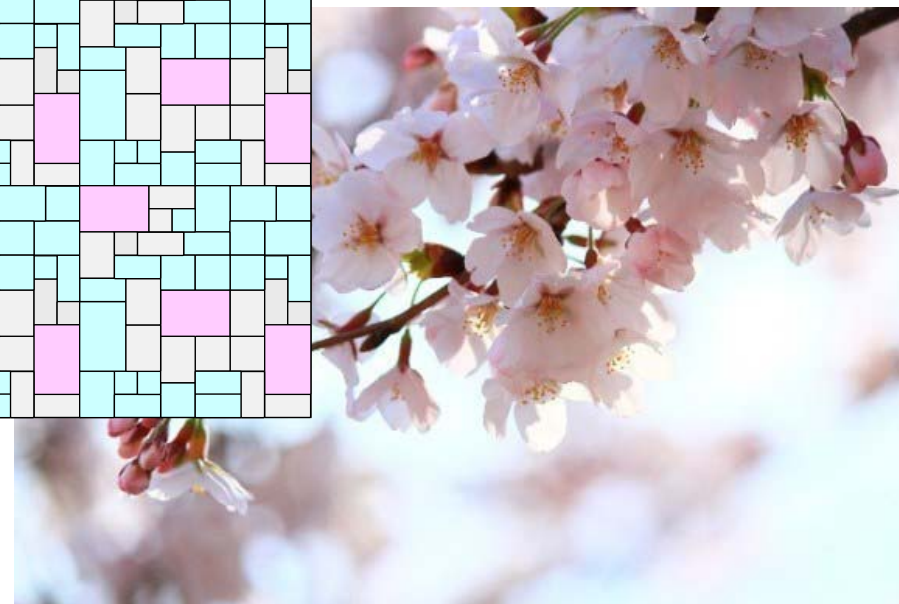
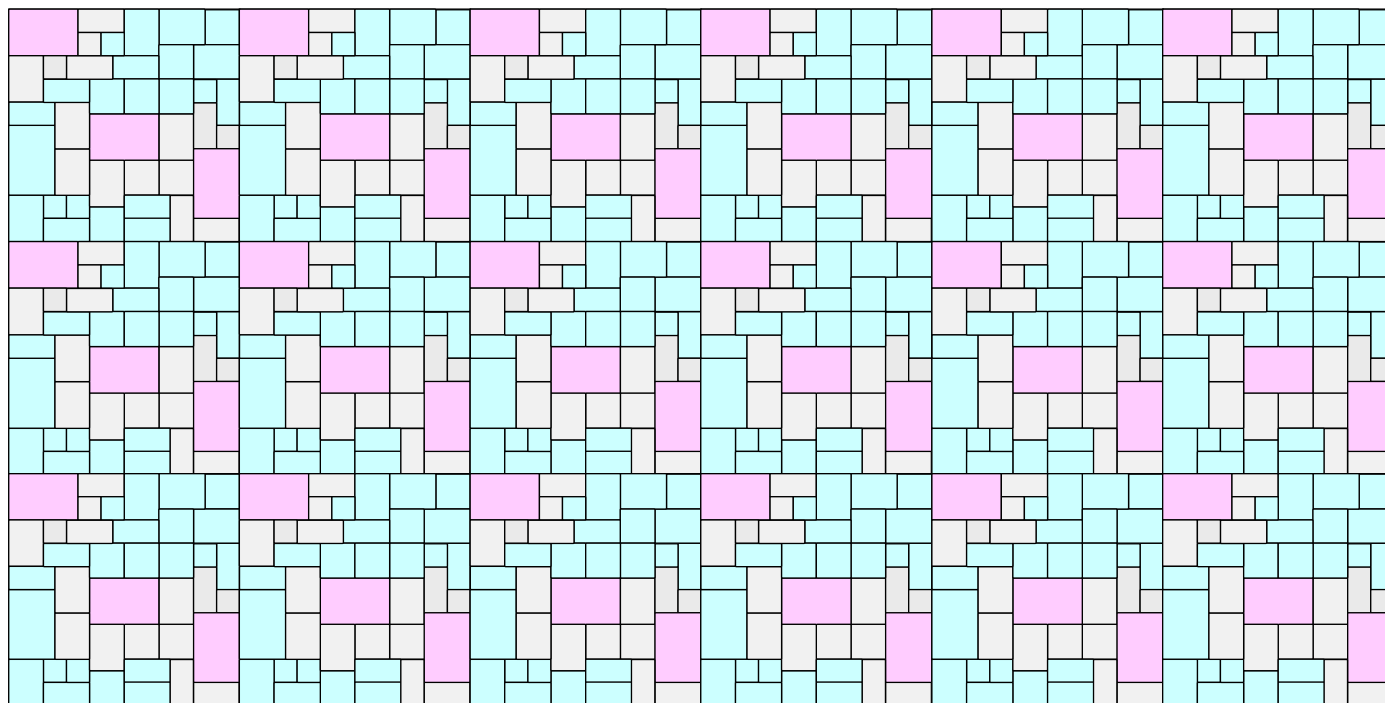


工具入り強化板チップ用ケース

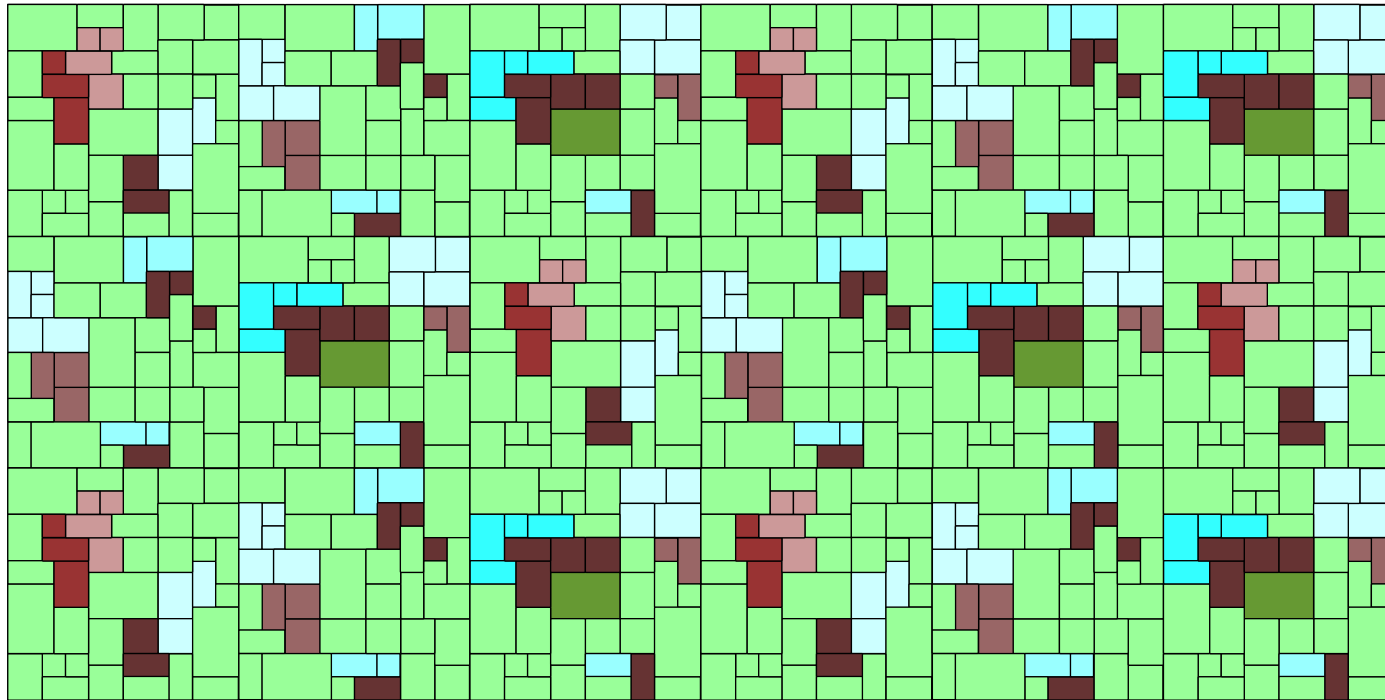
こだわりの乱張り風ブロック舗装 **Ranbari-Pave**—紅葉



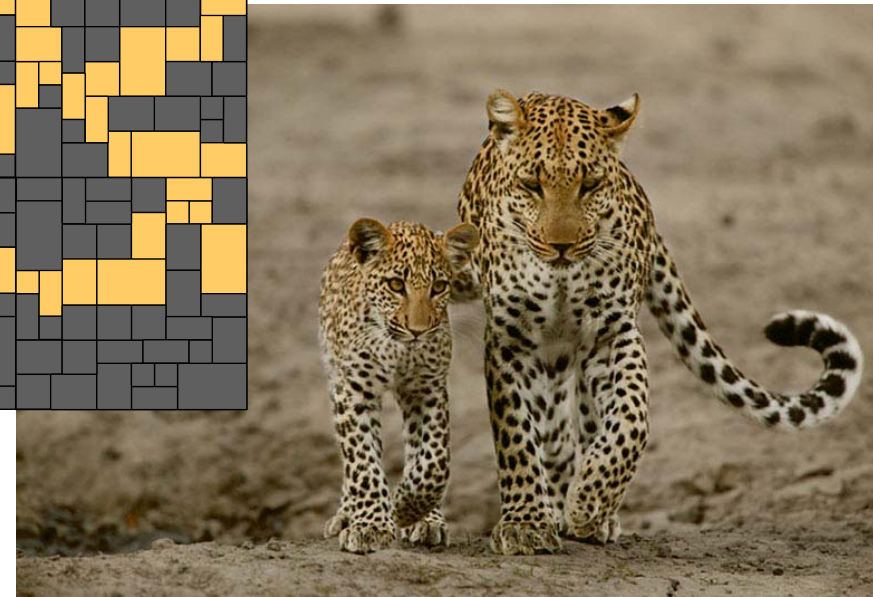
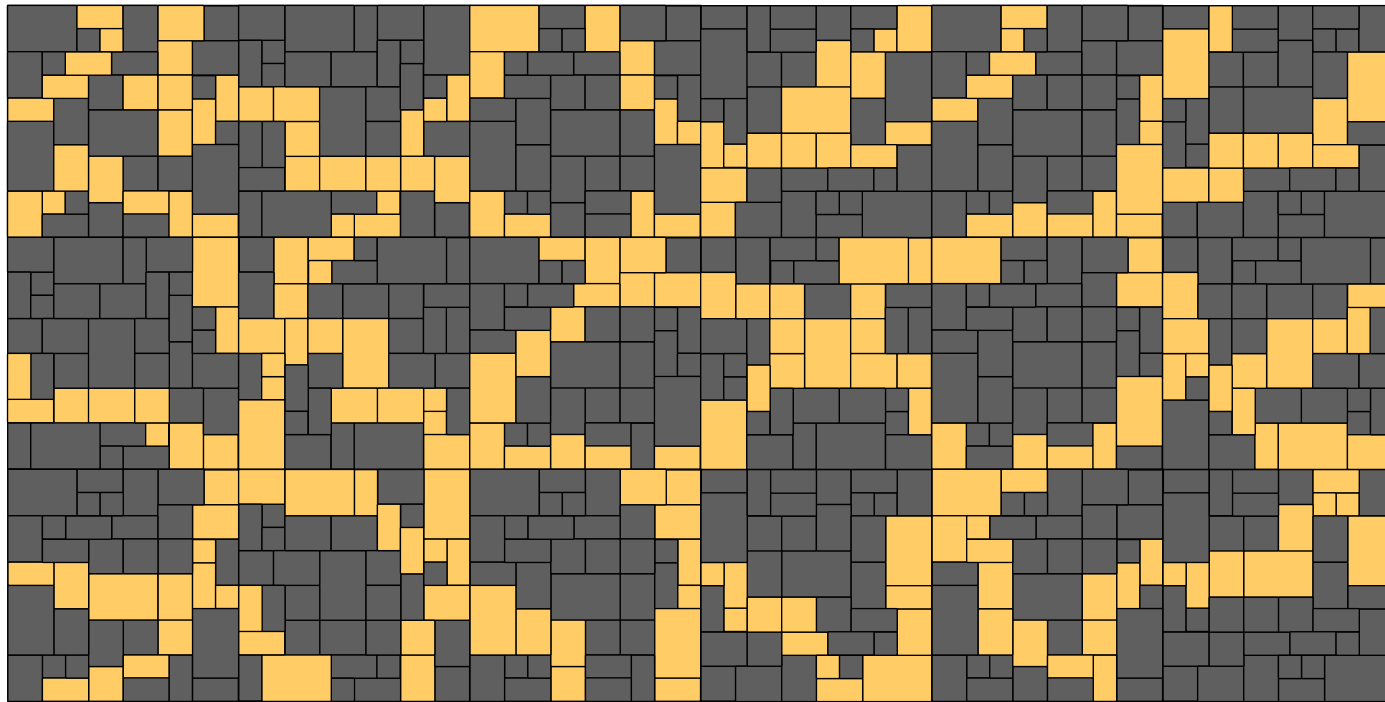
こだわりの乱張り風ブロック舗装 **Ranbari-Pave**—桜



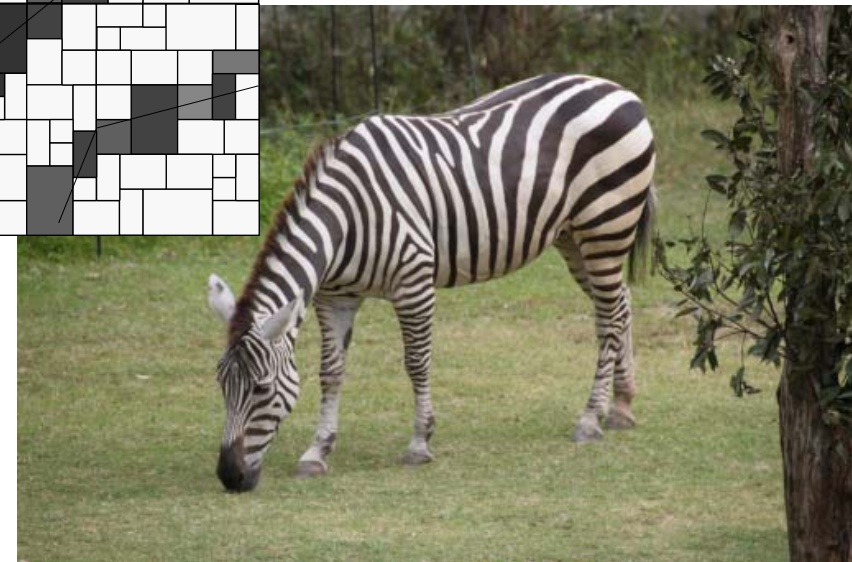
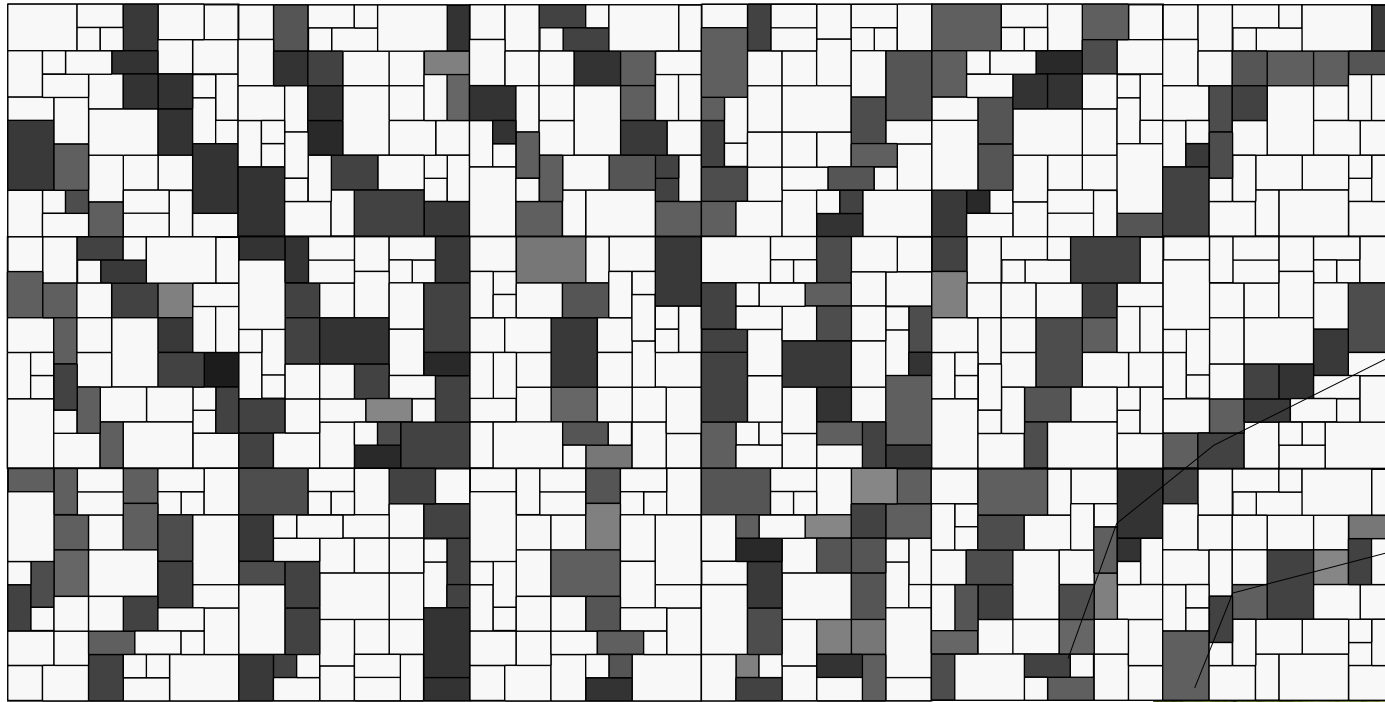
こだわりの乱張り風ブロック舗装 **Ranbari-Pave** — 菖蒲



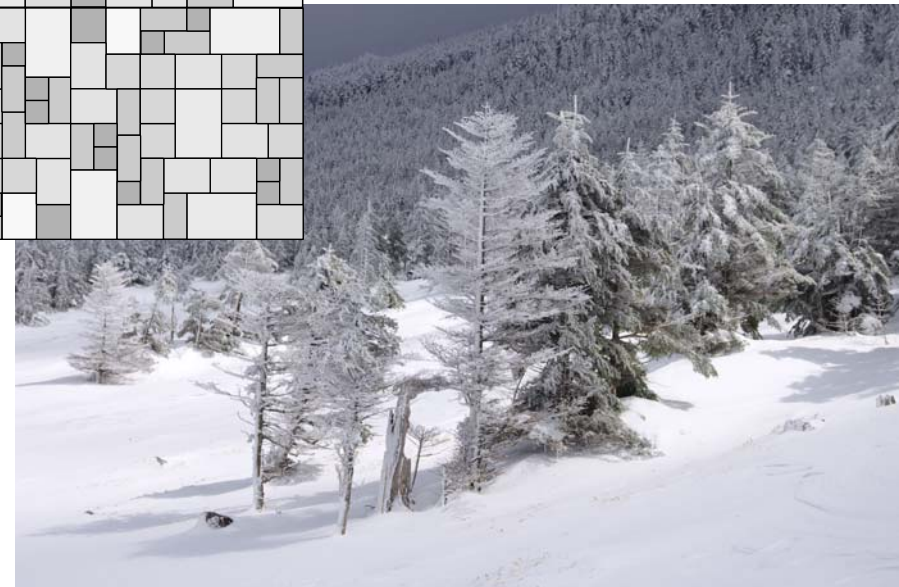
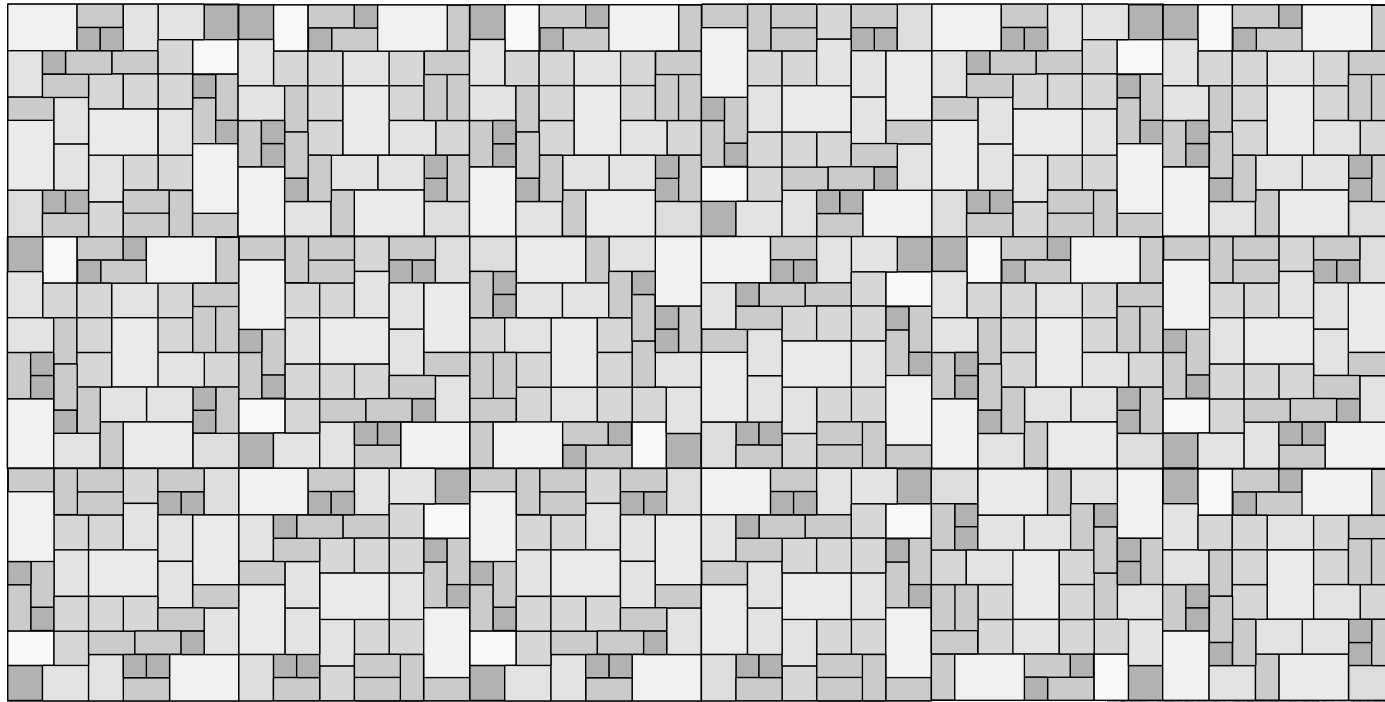
こだわりの乱張り風ブロック舗装 **Ranbari-Pave**—豹



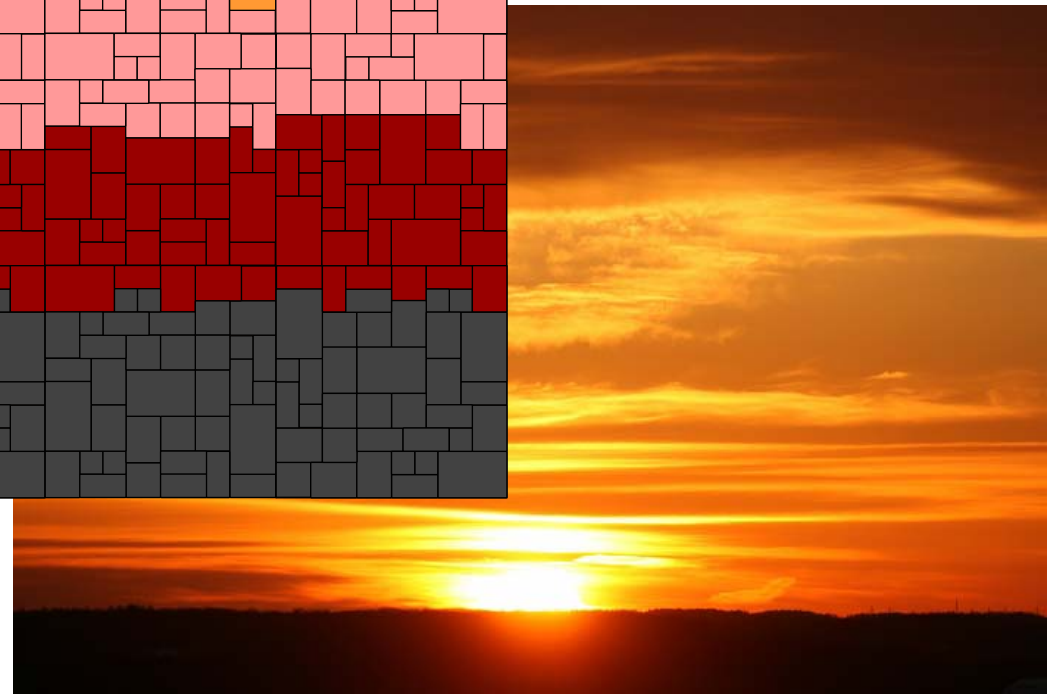
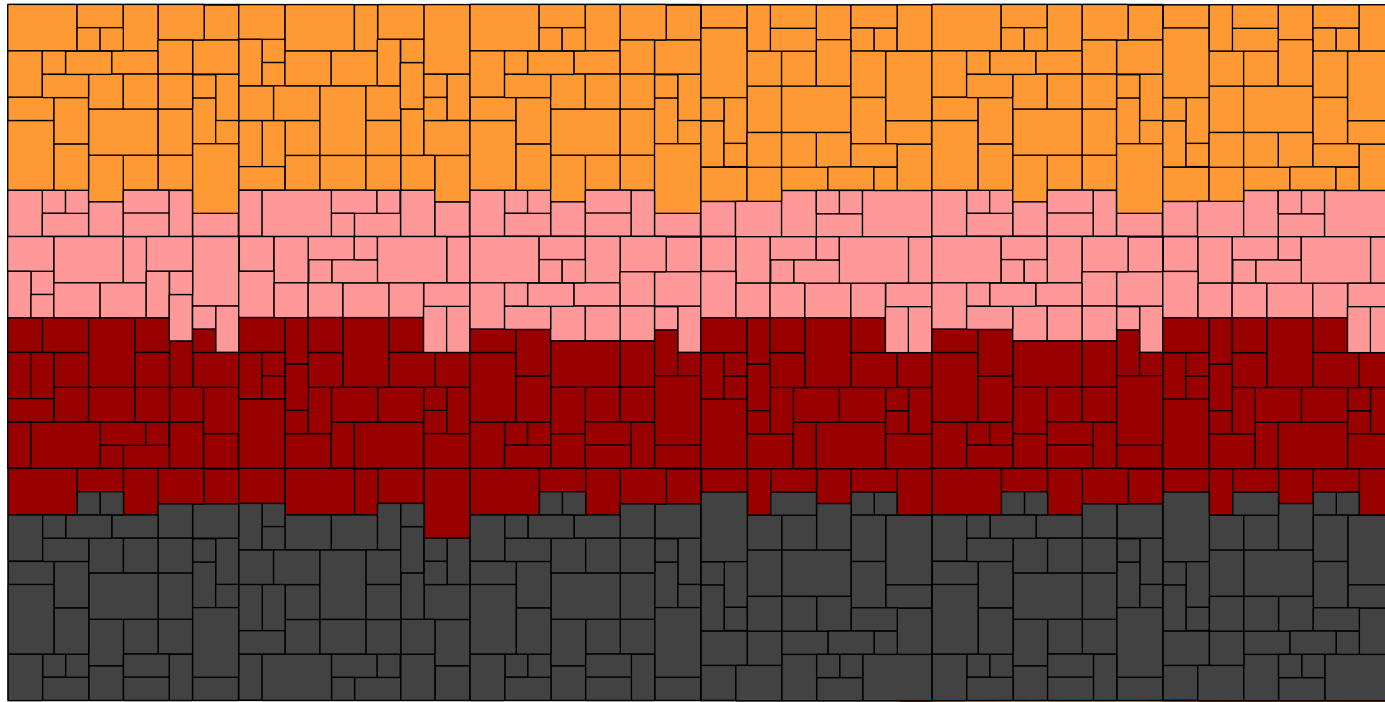
こだわりの乱張り風ブロック舗装 **Ranbari-Pave** — シマウマ

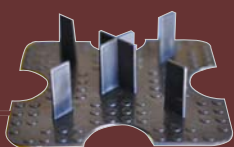


こだわりの乱張り風ブロック舗装 **Ranbari-Pave**—雪景色



こだわりの乱張り風ブロック舗装 **Ranbari-Pave**—夕焼け





こだわりの乱張り風ブロック舗装

株式会社津田ペイブトンテック

〒920-0921 金沢市材木町16-13

TEL 076-221-9712 FAX 076-221-9713

E-mail tt.pavton@adagio.ocn.ne.jp

URL pavton.jp